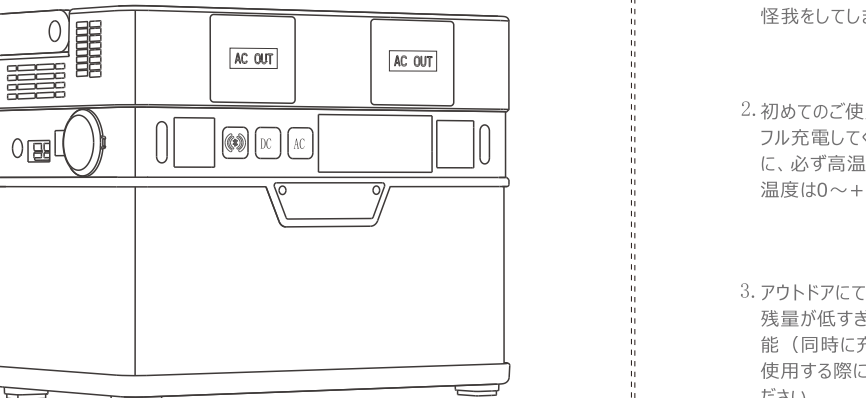


S300 V2.0

ポータブル電源

型番:AP-SS-005



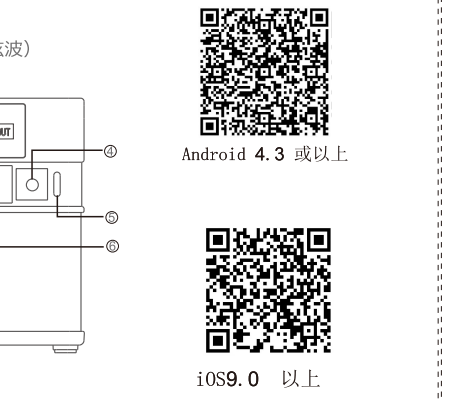
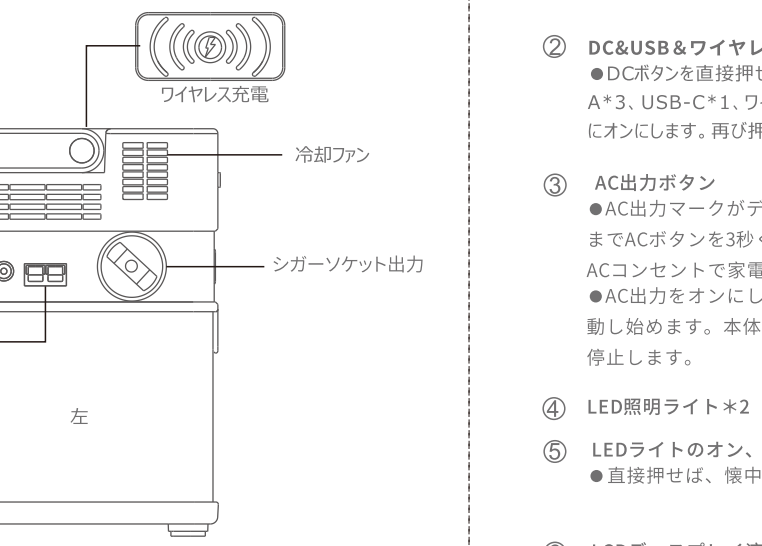
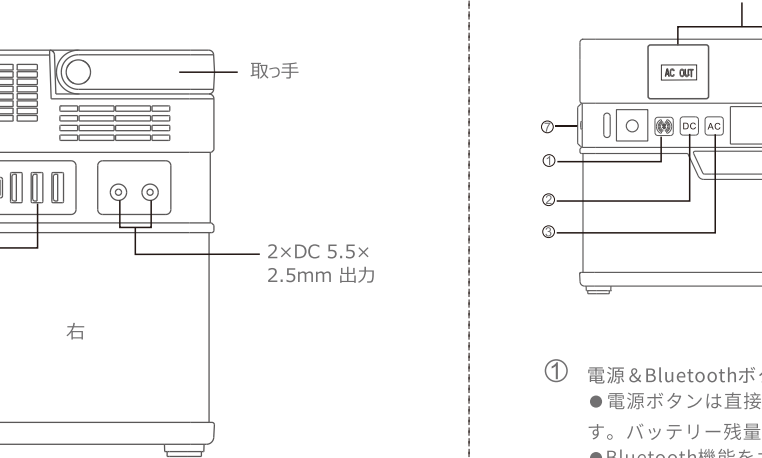
本説明書に示す本製品及びその材料は、技術の向上によって変更されることがあります。弊社は本説明書に示す内容の変更と解釈の最終権利を有します。

弊社のポータブル電源をご購入いただき、誠にありがとうございます。本製品はソーラー充電可能で、BMS(バッテリー管理システム)を安全機能搭載)にて安全確保し、携帯アプリ (BLUETOOTH)を介して遠隔操作でも簡単にできます。ノートパソコン、ラップトップ、LEDランプ、ドローンなどの給電でき、キャンプ、車中泊などのアウトドア活動はもちろん、地震停電などの防災用品としても大活躍しています。

① 使用する前に:

- 本製品をご利用する前に、まずは本説明書を詳しく読んで、できるだけ本製品の各機能を理解してから操作してください。不適切な操作は製品の故障を引き起こす恐れがあり、もとむい状況は怪我をしてしまう可能性もありますので、ご注意ください。
- 初めてのご利用するには、まずは付属のアダプター充電器を使い、フル充電してください。本製品をご使用する際に、よく換気するように、必ず高温や熱源から遠ざけてください。ご使用、保管の環境温度は0℃～+40℃(°F) / 32～104(°F)です。
- アウトドアにてご使用する場合、ポータブル電源本体のバッテリー残量が低すぎないことを確保してください。本製品はパスルー機能(同時に充電と放電)は搭載していますが、ソーラー充電をご使用する際には、天候によりますので、まずは太陽光を確保してください。
- 家電製品と接続する前に、各ポートの出力は家電製品との互換性を確認する必要があります(家電製品の定格出力は300W、瞬間出力は500Wを超えないようにご注意ください)。通常は家電製品の仕様表から数値を確認できます。一部の家電の瞬間起動電力は定格消費電力の3倍になりますので、ご注意ください。
- 国・地域によってAC電源の規定は異なります。ご使用になる国・地域の規定に合ったバージョンをお選びください。(US110V JP100V EU230V AU 240V)

■ 製品構造紹介



- 電源 & Bluetooth ボタン
 - 電源ボタンは直接押せば、ディスプレイ液晶表示が点灯します。バッテリー残量や入力/出力状態などが確認できます。
 - Bluetooth機能をオンにするには、Bluetoothマークがディスプレイ画面にて表示されるまでボタンを3秒くらい長押ししてください。*オフにするには、同じく3秒くらい長押ししてください。
- DC&USB & ワイヤレス & シガーソケット出力ボタン
 - DCボタンを直接押せば、ボタンが点灯し、DC5.525*2出力、USB-A*3、USB-C*1、ワイヤレス充電、シガーソケット出力はすべて同時にオンにします。再び押せば、オフにします。
- AC出力ボタン
 - AC出力マークがディスプレイが表示され、ボタンが点灯するまでACボタンを3秒くらい長押しすれば、AC出力をオンにし、ACコンセントで家電などに給電できます。
 - AC出力をオンにしたら、冷却ファンは自ら温度を感知し、作動し始めます。本体の作動温度が下けると、ファンが自動的に停止します。
- LED照明ライト*2
- LEDライトのオン、オフボタン
 - 直接押せば、機中電灯モードに入ります。
- LCDディスプレイ液晶表示
- シガーソケット出力 (12V10A)

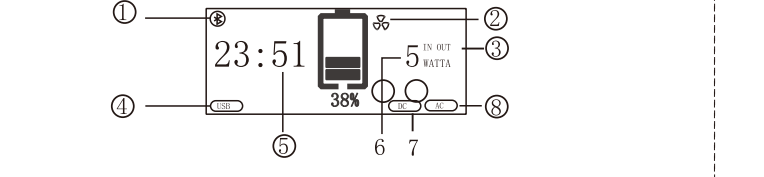
■ アプリ操作

初めてBluetoothを接続するには、QRコードをスキャンしアプリをダウンロードする必要があります。

●アプリのダウンロード方法
 (1)Google Play Storeもしくはアプリストアにて「ALLPOWERS」を検索し、アプリをダウンロード、インストールします。
 (2)左側のQRコード写真を直接スキャンしてダウンロードしてください。

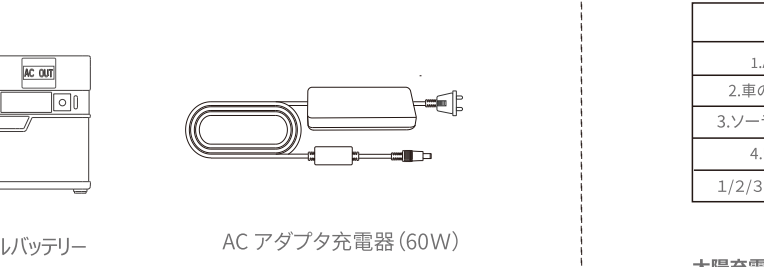


LCD画面の跳込

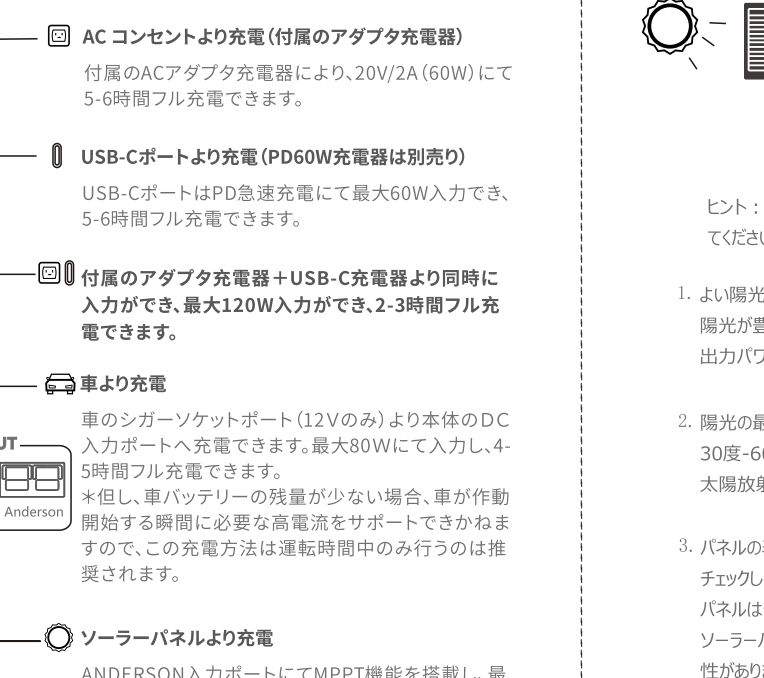


- Bluetoothモードがオンの状態。Bluetoothボタンを3秒くらい長押しすれば、モードをオン/オフにします。
- 冷却ファンが作動する状態。温度が下がれば、自動的に停止します。
- 入力・出力モードがオンの状態。
- USB出力がオンの状態。DCボタンを押せば、オン/オフにします。
- 本体フル充電まで入力必要の時間、もしくは出力に残りの使用時間。
- 入力もしくは出力の電力W数。
- DC出力モードがオンの状態。DCボタンを押せば、オン/オフにします。
- AC出力モードがオンの状態。ACボタンを3秒長押しすれば、オン/オフにします。

■ パッケージ内容:



■ 本製品への充電方法:

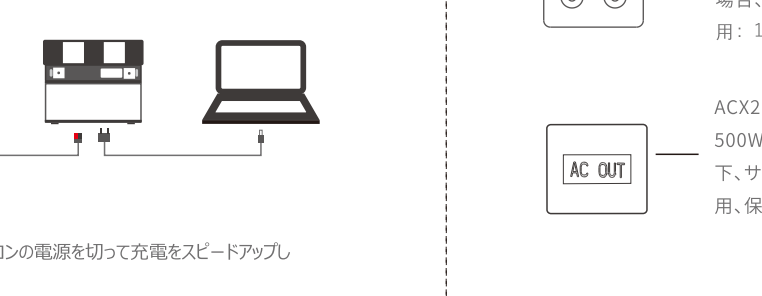


- Bluetoothモードがオンの状態。Bluetoothボタンを3秒くらい長押しすれば、モードをオン/オフにします。
- 冷却ファンが作動する状態。温度が下がれば、自動的に停止します。
- 入力・出力モードがオンの状態。
- USB出力がオンの状態。DCボタンを押せば、オン/オフにします。
- 本体フル充電まで入力必要の時間、もしくは出力に残りの使用時間。
- 入力もしくは出力の電力W数。
- DC出力モードがオンの状態。DCボタンを押せば、オン/オフにします。
- AC出力モードがオンの状態。ACボタンを3秒長押しすれば、オン/オフにします。

■ 充電時間表

充電方式	充電時間の目安
1.ACアダプター充電器(60W)	約5~6時間
2.車のシガーソケットより(80W)	約4~5時間
3.ソーラー充電器(MPPT 80W入力)	約5~6時間
4.USB-C充電器(PD60W)	約5~6時間
1/2/3+4同時に充電(140W入力)	約2~3時間

■ 太陽充電効果は、ソーラーパネルの電力、光の強さ、太陽の入射角および他の要因と密接に関連しています。



- よい陽光照射時間を選択してください。毎日正午前後2~3時間です。陽光が豊富になればほど、大気中の雲は薄くなり、ソーラーパネルの出力パワーは理論上のピークパワーに近くなります。
- 陽光の最高の入射角を選択するには、通常ソーラーパネルを地上から30°~60度の角度にする必要があります。ソーラーパネルはできるだけ多くの太陽放射エネルギーを得るために南に向けて置く必要があります。
- パネルの表面にある障害物を避けてください。定期的にソーラーパネルをチェックし、木や埃などの潜在的な障害物を排除してください。(ソーラーパネルは一般的に、現在のプロセスおよび動作原理によって制限され、ソーラーパネル上に小さな障害物は大きな電力損失を引き起こす可能性があります。)
- 同じ場所では、光の放射は季節によって変化しますが、ソーラー変換効果は温度よりも光の強度に大きく依存します。冬の異常寒い天候は、一時的な充電効果も比較的限制的な影響を及ぼさないでください。

■ 家電製品などへ給電

USB-Cx1 ①仕様:最大PD100W出力②適用:スマートフォン、ノートPC、タブレットなど。

USB-AX3出力 ①仕様:5V3A(QC3.0)②適用:すべてのスマホ、モバイルバッテリー、小型ファン、その他

■ DCX2出力

DCX2出力 ①仕様:単ポート12V5A、同時に出力の場合、12V10A コネクタ仕様: 5.5x2.5mm ②適用: 12Vデバイス

ACX2出力 ①仕様:定格出力100V300W、瞬間最大500W(純正弦波)②適用:定格消費電力が300W以下、サージ電力は500W以下の家電製品 ③ご使用、保管する際に、液体または湿気による内部回路

■ シガーソケット出力

シガーソケット出力 ①仕様:12V10A ②適用:車載冷蔵庫及びその他12V車載デバイスへ給電

■ ワイヤレス充電出力

ワイヤレス充電出力 ①仕様:5V1A ②適用:Qiワイヤレス充電機能を搭載するスマートフォンなど。

- 家電製品に接続する前に、作動電圧及び定格消費電力を制限値を超えないように予めご確認ください。複数台を同時に給電する場合、すべての出力は合計300Wを超えないようにご注意ください。過負荷になれば、保護機能が作動します。再起動するには、出力ボタンを再びオンにしてください。

- 安全の考慮で、AC USB Dc、ワイヤレス充電の出力を使用する前に、対応するボタンを押して出力モードをオンにしてください。その同時に、ディスプレイ液晶画面が点灯し、合計出力電力が確認できます。
- 省エネのため、出力をご使用しない場合、すべての出力ボタンを押して、出力モードをオフにしてください。*AC出力の場合は、ボタンが点灯しないまで3秒くらい長押ししてください。

■ 安全とメンテナンスの注意事項

- バッテリーの寿命が損なわれておらず、性能が安定していることを確認するために、少なくとも90日ごとに製品を完全に充電することをお勧めします。
- ソーラーパネルとの衝突を防ぐため、慎重に使用してください。尖ったものには触れないでください。重力にぶつかり、子供から離したりしないでください。
- 電力を節約するために、機器が満電りになった後、出力モードを終了してください。同時にボタンがオフになっていることもチェックしてください。
- 電池の化学的特性により、寒冷地、高温、直射日光などの高温環境(内蔵ファンが自動的に冷却を開始する)などの温度要因がバッテリーの性能に影響し、バッテリーの実際の使用可能容量が公称容量よりも低くなる場合があります。室温(0℃~40℃)で使用してください。長期間保管する場合は、屋外または湿度の高い環境を避けてください。
- 寒い場所に住んでいてグリッドACを使用できない場合は、暖かい場所に保管し、電源に接続することをお勧めします(5~10Wのソーラーパネルの使用を推奨します)。*充電中に自然に発生する熱は、バッテリーを可能な限り最良の容量状態にするのに役立ちます。
- 普通に使用する時、本体のバッテリー残量が20%保留されることをお勧めします。バッテリーの残量を0%にするか、ゼロの蓄電池を保管するどバッテリーのリサイクル寿命が低下することが可能性があります。

■ 負荷使用時間(目安)につきまして

消費電力が高い家電製品(小型冷蔵庫など)に給電する場合、実際に電力の消費は公称値より高くなり、使用時間は理論値より短い可能性があります。消費電力が低いデバイスへ給電する場合では、同じ条件で理論値に近づきます。予めご了承ください。

5W	60W	40W	10W
45-50時間	3.5-4.5時間	6-8時間	20-23時間

■ 仕様説明

バッテリー	78000mAh 3.7V (288Wh)
サイズ重量	208×165×113mm/8.20×6.50×4.45 inch 3.4kg/7.6lb
ACアダプター充電器により入力	20V 3A 最大60W
ソーラー入力(DC/ANDERSON)	16.6-22V 5A 最大80W
車シガーソケットより入力	12-20V 5A 最大80W
AC 出力	2 × US/JP 110V 300W or EU/UK 230V AU 240V 300W 定格出力が300W以下、起動(サージ)電力が500W以下
DC 出力	UBS-AX3:5V3A(単ポート最大5V3.3A、3ポート同時最大7.2A) USB-CX1:入力60W/出力最大100W) DCX2(5.5x2.5mm):単ポート12V5A、2ポート同時12V10A シガーソケット出力:12V10A ワイヤレス充電:5V1A
温度	動作温度: -0℃~+40(°C)/32~104(°F) バッテリー充電過熱保護: 55℃~65(°C)/131~149(°F) バッテリー放電過熱保護: 65℃~75(°C)/149~167(°F) バッテリー低温保護: -10℃~0(°C)/14~32(°F) 3ヶ月内:-20~60(°C)/-4~140(°F) 1ヶ月内:-20~45(°C)/-4~113(°F) 1年内:-20~25(°C)/-4~77(°F) 長期間保管する場合は、屋外または湿度の高い環境を避け、適切な保管温度に注意してください。

純真正弦波出力	このポータブル電源にはインバータが内蔵されており、純真正弦波出力を提供します。つまり、家庭用AC電源と同じAC電源の出力が可能なため、家庭用AC電源装置(定格出力が300W以下、ピーク電力が500W以下)とほぼ互換性があります。
保護	過充電保護、 過電流保護、 過電圧保護、 過負荷保護、 短絡保護、 高温保護

■ バッテリー廃棄ガイド

- 条件が許せば、指定されたバッテリーのごみ箱に廃棄する前に、バッテリーが完全に放電していることを確認してください。製品には潜在的に危険な化学物質を含むバッテリーが含まれているため、通常のゴミ箱に廃棄することは固く禁じられています。詳細については、バッテリーのリサイクルと廃棄に関する地域の法律および規制に従ってください。
- 製品の故障によりバッテリーが完全に放電できない場合は、廃棄しないでください。バッテリーは「バッテリーリサイクルボックス」に入れてください。また、専門のバッテリーリサイクル会社に連絡して処理する必要があります。
- 充電できない過放電バッテリーは廃棄してください。

■ よくある質問と回答

- 本体を充電する過程で、同時に他の電気製品へ給電できますか?
回答: はい、できます。本製品は同時に充電と放電をサポートし、製品を充電しながら他の機器を充電することができます。
- 製品を頻繁に使用しない場合、どれくらい製品を充電できますか?
回答: 充電式電池は、自己放電の度合いが異なる場合がありますが、電池の容量が低下しているかどうかは、保管環境や使用方法に大きく関係します。少なくとも3ヶ月に1回完全に充電することをお勧めします。そうしないと、長時間に電池の残量が低すぎると電池の活物量が容易に劣化し、電池容量が不可逆的に失われます。
- 適用するソーラーパネルの仕様は?
回答: ALLPOWERS 18V100W-140Wを推奨します。目安のフル充電時間は4~5時間となります。太陽光発電なので、天候により発電量が異なります。
- 同時に複数の機器を使用できますか? 使用できない機器に損傷を与えますか?
回答: ます、複数の機器の動作電力を加え、300W±15Wを超えるかどうかを判断する必要があります。USB、USB-C、DC、ACは同時に接続されます。この製品は、複数のインディペンデント制御回路が内蔵されており、過負荷時に機器に損傷を与えないようになっています。(合計出力電力が300W±15Wを超えると、制御システムは自動的にAC出力をオフにして、家庭用AC電源装置(定格出力が300W以下、ピーク電力が500W以下)とほぼ互換性があります。)

どうかを判断する必要があります。USB、USB-C、DC、ACは同時に接続されます。この製品は、複数のインディペンデント制御回路が内蔵されており、過負荷時に機器に損傷を与えないようになっています。(合計出力電力が300W±15Wを超えると、制御システムは自動的にAC出力をオフにして、家庭用AC電源装置(定格出力が300W以下、ピーク電力が500W以下)とほぼ互換性があります。)

■ この製品を飛行機に持ち込むことはできますか?

回答: できませんが、地元の航空交通規則により、別途にて運送を委託する必要があります。

■ お問い合わせ:

本製品は購入日より2年保証を提供しております。何かございましたら、遠慮なくお問い合わせください。早急に対応いたします。連絡先:support@allpowers.jp ホームページ:www.allpowers.jp